

「海難防止講演会」を開催しました

九州総合通信局（局長：上原 仁）は、平成27年7月2日（木）、「海難防止講演会」をホテルセントヒル長崎（長崎市）で開催しました。

当局は、多発する船舶の衝突海難事故等の防止のため、船舶の位置等を知らせる簡易型A I S等の普及促進に関係機関と連携して取り組んでおり、今回の講演会は、海難事故の未然防止や安全対策に関する理解を深めていただくことを目的として開催し、79名の参加がありました。

【講演】

海上保安庁第七管区海上保安本部交通部安全課の北見宗雄専門官が「海難の現況と対策について」、総務省総合通信基盤局電波部衛星移動通信課の土屋泰司係長が「A I Sを活用した海難防止への取り組み」、さらに水産庁漁政部企画課の笠原光仁漁業監督指導官が「水産庁における漁船の安全対策」と題して講演し、船舶の衝突事故発生原因、A I Sの機能やメリット及びその活用、漁船へのA I S普及のための支援制度について説明されました。



講演会の様子

また、一般社団法人漁業情報サービスセンターの爲石日出生専務理事から「漁船へのA I S普及方策」として、暖水塊による微細渦の衛星画像解析結果とともに、漁業向け海況・気象情報サービスに使用されているタブレット端末をA I S情報表示部として活用することについて紹介がありました。

【実演】

講演終了後、会場内で簡易型A I S機器展示及び、実際に受信した長崎港内の船舶の動きをディスプレイ表示するデモンストレーションが行われ、多くの方が質問を交えながら画面に見入るなど熱心に見学されました。



長崎港内のA I S表示



デモンストレーション見学の模様

お問い合わせ先：航空海上課(096-326-7838)